

Hybrid × 4WD 登場

クラウン HYBRID



走りの良さを表現したサイドビュー



4WDハイブリッドシステムで走行条件を選ばない走破性を実現

滑りやすい雪道や凍結路、さらに悪天候の高速道路などで強い味方となってくれる 4WD システム。その 4WD システムを備えたクラウン・ハイブリッド 4WD が新登場。「マジェスタ」シリーズ、「ロイヤル」シリーズ、「アスリート」シリーズのハイブリッド車にトヨタ初のハイブリッドフルタイム 4WD を搭載し、クラウンならではの風格、質感の高さと優れた乗り心地、トップレベルの静粛性など本来の美点はそのままに、先進 4WD システムによる高い走行安定性を実現している。積雪地域のオーナーはもちろん、高速走行の機会が多いオーナーもその優れた走行性能を実感できるクラウン・ハイブリッド 4WD。高級車の新たな世界を切り開く、全天候対応プレミアムセダンの実像に迫ってみよう。



発行所

日刊自動車新聞社
東京都港区芝大門1丁目10番11号
芝大門センタービル3階
電話 東京 (03) 5777-2351 代表

トヨタ

クラウン

特集号



JC08モード燃費
21.0km/ℓ
マジェスタは19.0km/ℓ

文／田畑 修(モータージャーナリスト) 写真／奥隅 圭之 撮影／サッポロファクトリー

アスリートS



イタリア語で「赤い土」を意味するテラロッサを本革シート表皮に特別設定

ロイヤルサルーン



ブラックをシート色に特別設定することでフォーマルな世界を実現

CROWN HYBRID

特別仕様車 ブラックスタイル

クラウン・ハイブリッドの走行性能の高さを強調した特別仕様車「Black Style」(ブラックスタイル)も登場。ロイヤルサルーン「Black Style」はフロントグリルの格子部分をブラック、フレーム部分をスモーク加飾としてルックスを引き締め、インテリアもブラック基調で仕上げて上質感を高めている。アスリートS「Black Style」

はグリルのネット部分をピアノブラックとし、クロム原子を真空中で付着させるスパッタリング工法塗装を施した専用アルミホイールを装備。さらにシックな赤系のテラロッサで彩られた専用本革シートもオプション設定され、スポーティイメージをより高めている。他とはちょっと違うクラウン・ハイブリッドが欲しい人にお勧めだ。

トヨタ クラウンHV・4WD 主要諸元表	アスリート			ロイヤル		マジェスタ	
	G Four	S Four	Four	サルーン		Four	Four
				G Four	Four		
車両重量(kg)	1,760	1,740	1,720	1,760	1,730	1,710	1,810
最小回転半径(m)	5.4						5.5
JC08モード燃費(km/ℓ)	21.0						19.0
エンジン型式	2AR-FSE						
エンジン総排気量(ℓ)	2,493						
種類	直列4気筒 DOHC						
使用燃料	無鉛レギュラーガソリン						
エンジン最高出力【ネット】(kW(PS)/rpm)	131(178)/6,000						
エンジン最大トルク【ネット】(N・m(kgf・m)/rpm)	221(22.5)/4,200～4,800						
燃料タンク容量(ℓ)	65						
全長×全幅×全高(mm)	4,895×1,800×1,465			4,895×1,800×1,475			4,970×1,800×1,475
ホイールベース(mm)	2,850						2,925
トレッド(前/後 mm)	1,545/1,545			1,545/1,540			
最低地上高(mm)	145			155			
室内寸法(長×幅×高 mm)	1,975×1,510×1,190						2,050×1,510×1,190
乗車定員(名)	5						
ステアリング	ラック&ピニオン式						
サスペンション 前/後	ダブルウィッシュボーン式コイルスプリング/マルチリンク式コイルスプリング						
ブレーキ 前/後	ベンチレーテッドディスク/ディスク						
駆動方式	4輪駆動方式(フルタイム4WD)						
モーター型式	1KM						
モーター最高出力(kW(PS))	105(143)						
モーター最大トルク(N・m(kgf・m))	300(30.6)						
動力用主電池種類	ニッケル水素電池						
動力用主電池個数	32						
動力用主電池接続方式	直列						
動力用主電池容量(Ah)	6.5						

オプション装着によっては車両重量、燃料消費率などが変化します。詳しくは販売店にお問い合わせください。

CROWN



マジェスタ Four



おもてなしを演出し、走る楽しさを感じる運転席



高い静粛性や快適な乗り心地を実現した室内空間



オプティロンメーター

トヨタマルチオペレーションタッチ

インテリア ―― 空間よりも世界を作る



伝統を感じさせるメーター類などの配置と、アクセントを効かせた先進性がほどよく配されたインテリアも新型クラウンの美点のひとつだ。ドライビングポジションを最適化したことでドライバーはより運転を楽しむこともでき、長距離走行時の負担も軽減。高級感を漂わせる一方で、骨格からしっかり作られたシートは乗員の身体をしっかり受け止めて快適な移動空間を提供してくれる。ゆったりとした気持ちにさせてくれるリアシートの心地よさもぜひ一度味わって欲しいところだ。

2.5ℓ直列4気筒による走行性能



クラウン・ハイブリッド4WDに搭載される2.5ℓエンジンは、4気筒のよさを生かした軽快なパワートレインに仕上がっている。ハイブリッドなので当然モーターの補助を得ながら走っているのだが、アクセルの踏み込みに対してリニアに反応してくれるフィーリングはスポーティセダンの味わいだ。高速クルージングでは低い回転を保って静粛かつ快適な移動空間に身を置くことができるうえ、ひとたびアクセルを踏み込めばモーターの加勢によって駿足セダンに早変わりする。もちろんハイブリッド車ならではの低燃費も大きな魅力で、4WDでありながらJC08モード燃費が21.0km/ℓと高い環境性能を誇る。次の時代を先取りしたパワーユニットといってもいいだろう。



座り心地のいいリアシート

バッテリーを小型化し、トランクを拡大



ハイブリッド車専用2.5ℓエンジン

トルセンLSD:ハイブリッドシステムのトルクを通常は前40:後60で配分し、走行状態の変化に応じて前50:後50から前30:後70まで瞬時に判断して配分。常に高い安定性を保ち、かつダイナミックな走りを実現している

好調なクラウン ここが評価の ポイント

かつてほどセダンが売れないといわれる日本の新車マーケットにおいても、クラウンはダントツともいえる人気を誇っている。2013年度（'13年4月～'14年3月）の累計販売台数は、前年同期比62.2%増の7万4370台で、コンパクトカーやミニバンに混じって8位にランクされている。この人気の源は、新型となって風格が増しただけでなく、走行性能が一段と向上した点が大きい。街中では高い静粛性と乗り心地のよさでドライバーも同乗者も快適に移動でき、高速道路などで長距離を走るときは高い走行安定性により疲れは少なく、ドライビングを楽しむこともできる。この総合性能の高さが、多くの人に支持されていると見ていいだろう。

ハイブリッドに待望の フルタイム4WD



トップ・オブ・クラウン――マジェスタ

JNCAP大賞に輝いた、先進プレミアムセダン



ミリ波レーダー方式エンブレム

パノラミックビューモニター



プリクラッシュセーフティシステム（ミリ波レーダー方式）

衝突安全でJNCAP大賞を獲得



自動車の安全性を公的機関が客観的に評価する自動車アセスメント(JNCAP)において、クラウン・ハイブリッドはトップレベルの安全性を有するとして「JNCAP大賞」を受賞。前面衝突試験、側面衝突試験では居住空間の変形を最小限に抑えられて乗員の安全性を確保し、追突試験でも優れた構造のシートによりムチ打ち症などの被害を軽減。さらにポップアップフードの採用により、歩行者保護性能も最高レベルと判定されている。その結果、試験時の傷害値の低さなどに得点が与えられる「新・安全性能総合評価」において、クラウン・ハイブリッドは歴代最高得点(208点中189.7点)を獲得。先進プレミアムセダンにふさわしい安全性能を確保している。

高級車にふさわしい予防安全技術



「アクティブセーフティ」と呼ばれる予防安全技術でもクラウン・ハイブリッド4WDはワンランク上の性能を与えられている。先進のハイブリッドフルタイム4WDはグリップの低い路面や、悪天候など不安定な条件下でも操縦安定性を確保し、ドライバーの負担を軽減してくれる。加えて常に車両を安定方向に導くビークルスタビリティコントロール(VSC)やABSなどをVDIMで統合制御。さらにミリ波レーダー方式のプリクラッシュセーフティシステムが衝突回避性能を発揮し、低速移動時の万一のペダル踏み違いなどもドライブスタートコントロールがエンジンを制御。急発進、急加速を抑制してくれる。幾重もの安全機構によって高い安全性を確保している。

環境性能



全天候対応の4WDシステムを備えながら、一段と高い環境性能を実現したクラウン・ハイブリッド4WD。JC08モード燃費は「ロイヤル」シリーズ、「アスリート」シリーズが21.0km/ℓ、「マジェスタ」シリーズが19.0km/ℓとプレミアムセダンのなかでもトップクラスの低燃費を実現している。さらに排ガスのクリーン化を図ったことでクラウン・ハイブリッド4WDは全車エコカー減税の対象となっている。クリーンかつフットコロにも優しいプレミアムセダンといえそうだ。

エクステリア ―― デザインしたのは意思



当初はアグレッシブな部分が強調された感もあった新型クラウンのエクステリアだが、その練り込まれたデザインは見ると新鮮で、かつ風格を感じさせる。フォーマルな中にも存在感を漂わせる「ロイヤル」シリーズ、スポーティセダンのキレのよさを感じさせる「アスリート」シリーズ、そして風格を保ちながらも先進性を感じさせる「マジェスタ」シリーズ。日本を代表するプレミアムセダンならではのオーラを発している。この冬、雪道をさっそうと走るクラウン・ハイブリッド4WDの姿に目を奪われる人も少なくないだろう。



スポーティかつ上質な走りのアスリートG Four

ハイブリッド フルタイム4WD



クラウン・ハイブリッドに搭載されるフルタイム4WDシステムは、動力伝達性能に優れたトルセンLSD(リミテッド・スリップ・ディファレンシャル)を組み込んだトランスファーと、新開発のハイブリッド用トランスミッションを組み合わせた先進のメカニズムを採用。常に最適の駆動力を四輪へと分配し、駆動力を余すことなく路面へ伝えると同時に、滑りやすい路面では4WDならではの強いトラクションを得ることができる。ドライバーの意のままに操れる高い操縦安定性に加え、ギア精度を高めることで静粛性も確保。さらにJC08モード燃費で21.0km/ℓ(マジェスタは19.0km/ℓ)という優れた経済性も兼ね備える。